



桂川町ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症は、人口増加、森林開発や農地化等の土地利用の変化、これらに伴う生態系の劣化や気候変動等によって人と動物との関係性が変化したために、元々野生動物が持っていた病原体が様々なプロセスを経て人にも感染するようになったとされています。

このような様々な分野にまたがる問題が要因とされている人獣共通感染症に対応するためには、「人と動物の健康と環境の健全性是一つ」と考えるワンヘルスの理念に基づく総合的な取組みが求められています。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの基本方針を示し、これを具体化した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定しています。

本町は、ワンヘルスの重要性を認識し、その理念に則り、人と動物の健康と環境の健全性を守り、次世代に継承していくため、下記の事項に取組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

記

- 1 ワンヘルス実践の基本方針を具体化する福岡県ワンヘルス推進行動計画に連携・協力し、ワンヘルス実践施策を推進します。
- 2 町民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行います。

令和7年7月7日

桂川町長

井上利一



FUKUOKA ONE HEALTH